



■ごあいさつ



本年より出雲市民病院地域連携センター・センター長の任を預かりました副院長の高橋賢史（家庭医療科）と申します。

地域の皆様方には日頃より当院にご高配を賜り、深く感謝申し上げます。

当院は地域包括ケア病棟120床を有する、いわゆる“コミュニティホスピタル”として出雲圏域内の在宅・施設・病院との医療連携を更に行っていきます。当院における地域包括ケア病棟は、疾患治療・リハビリテーション・栄養管理・在宅調整の4本柱が有機的に結合し、患者さんがより元気な状態で退院できる総合的なケアを実践しています。この包括ケア病棟の機能は県内でもトップレベルのクオリティであると自負しています。引き続き、急性期病院からのポストアキュート、地域からのサブアキュートの患者さんの受け入れを積極的に行い、圏域における当院の役割を發揮して行く所存です。


また、地域からのニーズに応えるべく新たな試みを開始いたします。例えば急性期疾患という程ではないけれど慢性臓器障害や認知症により徐々に身体機能、摂食・栄養状態が低下してきているという患者さんに対し、早期に入院リハビリテーションと栄養療法を介入する事で身体機能・栄養状態の向上を図り、少しでも元気になって再び在宅・施設での療養に戻れるような取り組みを行っていきます。完全に患者さんの状態が低下しきってから介入では難しいですが、そうなる前に少しでも状態の底上げが図れたらと考えますので、まずはお気軽に地域連携センターへご相談ください。


私たちは、当院の役割を發揮することで地域の健康水準の向上に寄与したいと考えています。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。


■数字でみる当院 地域包括ケア病棟


2022年度

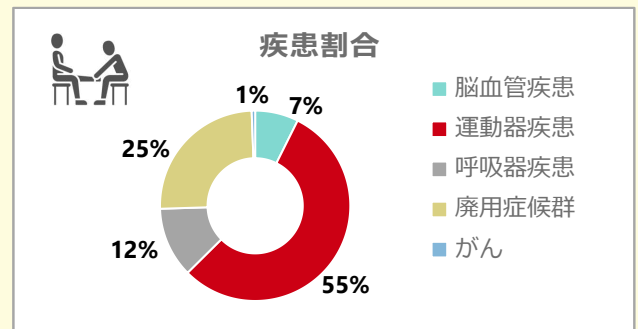
◆新規入院患者：1,256（男性：557 女性：699）

◆  平均年齢：77.9歳

◆  平均在院日数：30.4日

◆  在宅復帰率：79.6%

◆  リハビリテーション処方率：81%



第114回在宅医療懇話会（出雲医師会主催）にて、当院地域包括ケア病棟について下記テーマでお話させていただきます。

「当院における地域包括ケア病棟の展開について」

副院長 高橋 賢史医師

「リハビリ・栄養サポート入院について」

リハビリテーション部 部長 松原 美和医師

●10月10日（火）19：00～20：30

●会場：出雲医師会館2階第ホール

オンラインでも参加可能です。病病連携はもとより、在宅との連携をこれまで以上に図っていきたくと考えております。皆様のご参加をお待ちしております。

出雲医師会



■新任医師紹介



さかきばら さとし
麻酔科 神原 賢司

2023年9月より赴任いたしました、麻酔科の神原 賢司です。皆さんが安心して手術を受けていただけるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。

出雲市民病院 地域連携センター

◆ 転院の相談 担当：大平、深井(MSW)

◆ 受診・検査の相談：栗原(看護師)

TEL：0853-21-8106 FAX：0853-21-8123